

毎日のごはん!!

親子で見直そう!!

香川県教育委員会では、「令和元年度児童生徒の食生活等実態調査」を実施しました。その結果、食生活の問題点が見えてきました。親子で一緒に毎日の食事について考えてみましょう!

令和元年度児童生徒の食生活等実態調査を見てみると…

調査結果
その1

野菜不足

1日に必要な350gの野菜を取れている児童生徒は全体のおよそ10%という結果に。

小中学校・男女とも「**不足量はおよそ140~150g**」であり、野菜料理2品分に相当します。

朝食に副菜が食べられている児童生徒は、およそ4人に1人です。

《1日350gの野菜ってどれくらいなの?》

あなたの手でこれくらい

生なら両手一杯(120g)を朝・昼・夕(3食)



調査結果
その2

アンバランスな食生活

小中学校・男女とも、約7割以上の児童生徒が「ビタミンA、カルシウム、鉄」の栄養素は不足し、逆に「食塩」はとり過ぎています。また、半数以上の児童生徒が「ビタミンB2」も不足しています。

不足やとり過ぎの栄養素が多い人ほど、主食に偏った食事をしています。

特に女子は、
ほぼ100%が鉄不足



香川の子どもは野菜不足 野菜のおかずなしの朝ごはんという結果に。

解決策は、

その1の
解決方法

野菜を350g食べるためには

① 野菜料理をどれでも「+2品」食べよう!



② 1日350gの野菜ができるだけ、朝・昼・夕に分けて食べよう!



頑張るあなたにおすすめ!

野菜でカイケツ朝ごはん!

ごはんにでも、パンにでも合うカンタン野菜メニューを掲載。

まずは、朝ごはんに野菜料理を「+1品」することからはじめよう!



その2の
解決方法

栄養バランスのとれた食事にステップアップするために

① 主食だけでなく、おかずも一緒に食べよう!
朝ごはんにも、トーストやおにぎりだけでなく、肉魚卵等のおかずと野菜のおかずを!



② 不足しがちな栄養素を色のこい野菜、豆類、海藻類を使ったおかずでとろう!

③ おやつには、乳製品をとろう!



④ 減塩にチャレンジ

調理で工夫 酸味や香りを効かせる。
調味料は仕上げで。うまみを生かす。
牛乳を使った「乳和食」もおすすめ。

みそやしょうゆ等の伝統的調味料に「コク・旨味」のある牛乳を加えることで、素材の味を損なわず、おいしく減塩できる調理法を言います。



例 みそ汁(2人分)ならみそ、牛乳 大さじ1大さじ1を合わせて、溶いておくだけ。
後はいつものみそ汁作りと同じです。
みその分量は半分で味を整えることができます。

食卓で
工夫

調味料は、置かない、習慣的にかけない、「かける」ではなく「つける」。

QRを読み込んで
HPからメニューをゲット!!



詳細は、香川県教育委員会事務局保健体育課ホームページ「令和元年度児童生徒の食生活等実態調査のまとめ」
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkyoui/hotai/pdf/lunch/r1shokuseikatujittai.pdf>

